

第6回 新見市地域審議会全体会 会議要旨

日 時 平成29年9月26日(火)
午後1時30分～午後2時35分
場 所 新見市役所南庁舎3階 大会議室

委員総数：16名 出席者数：15名
傍聴者：なし

1 開 会

2 会長あいさつ

3 協議事項

(1) 各部会における協議状況について

○文化・産業のまち部会

- ・今年度取り組むこととしている、農林水産業と文化・教育・生涯学習の2項目のうち、農林水産業については、「農林水産業におけるブランド力の向上」をテーマとして、ほぼ、取りまとめの段階である。
- ・地元の後継者をしっかりバックアップすること、新見のA級食材など1年を通して提供できる店舗や「うまいもんマップ」のようなものを作成すること、主要な国道沿いや施設への大きな看板設置やJR岡山駅など全国から人が集まる場所に新見市の情報を発信する施設を設置するなど、しっかりとPRすること、生産者・JA・行政・商業者・消費者が一体となった組織づくりなどの取組が大事ではないかなど協議している。

【質疑】

- ・A級だけでなく、B級食材にも目を向けることも大事ではないかと思う。いい食材があればと思う。
- ・千屋牛は生産が追いつかない状況である。やはり後継者育成が大事である。
- ・地域おこし協力隊が入ってきて千屋牛の飼育に携わるが、なかなか長続きしない。採用にあたっては市が事前学習などをしっかりやってもらいたい。

○福祉・環境のまち部会

- ・今年は「防災」に関する提言をまとめる予定である。
- ・北朝鮮問題や、台風被害など多岐にわたる対策を講じる必要がある。
- ・「いかに早く市民に情報を届けるか。」と「災害弱者を安全に避難させるための対策」を主なテーマとして取り組んでいく方向である。